

水管理条例 施行元年フォーラム 吉野川が育んだ「水文化と食」



平成29年4月に「徳島県治水及び利水等流域における水管理条例」が施行されたのを記念し、12月19日、徳島グランヴィリオホテルにおいて、吉野川の恵みをテーマに「吉野川が育んだ『水文化と食』」が開催されました。条例に基づく「流域水管理計画」の策定に向けて「未来へ紡ぐO・U・R（あわの水会議）」の設立式が行われ、基調講演及びパネルディスカッションなどで水文化や歴史の継承について意見を交わしました。三番叟の上演や、県産野菜を使った料理の試食会もあり、まさに吉野川の歴史・文化・食をまるごと体験できる催しとなりました。



写真家・三好和義氏による基調講演

- ◆ 交流事業
 - ◆ アドプト・プログラム吉野川の推進
 - ◆ 子どもの交流体験事業の実施
 - ◆ 地域イベントとの交流事業の実施
 - ◆ 三大河川交流事業の実施（流域間交流事業）
 - ◆ 国土交通省との共催事業の実施
 - ◆ 「ニュースレター」の発行
 - ◆ 「恵みの宝庫『吉野川』創造プロジェクト」との連携事業の実施
- ◆ 情報発信事業
 - ◆ 機関誌「四国三郎吉野川」20周年記念号の発行
 - ◆ インターネットによる全国への情報発信
 - ◆ 各種イベントでの活動のPR、パネル展など
- ◆ 会員の募集
 - ◆ イベント等で入会案内を配布し、新規正会員、賛助会員を募集



吉野川フェスティバル実行委員会、NPO法人江川エコフレンドに、福永会長より表彰状が贈られました



◆ ◆ ◆ 平成29年度総会を開催しました ◆ ◆ ◆

平成29年5月29日、ホテル千秋閣で開催した平成29年度吉野川交流推進会議総会において、事業計画等を協議いただきました。また、アドプト・プログラム吉野川参加団体・企業のうち、活動の顕著な団体・企業等に感謝状を贈呈しました。今年度の事業計画は下記のとおりです。

River Diary

H29

3/8 四季彩マラソンロードに 蜂須賀桜10本を植樹

とくしまマラソンのコースである吉野川沿川を桜並木や四季折々の花で彩る「四季彩マラソンロード」。平成23年度に始まった植樹も今回で6回目。昨年に続き、東光株式会社の皆さんがお世話している徳島市応神町吉成字前須の吉野川左岸堤防に蜂須賀桜の苗木10本を植樹しました。



7/28～30 吉野川フェスティバルでPR

吉野川の夏の風物詩、「吉野川フェスティバル2017」に今回もブースを出展し、パネルでの事業紹介、機関誌等によるPR活動、そして、コマとヨーヨーの色つけ体験を行いました。

8/25 おさかな博士に学ぶ川魚かんさつ会

交流体験 in よしのがわ（下流編）は、佐藤陽一さん（県立博物館自然課長）を講師に、鮎喰川で川魚観察会を行いました。小学生親子24名が川に入ってつかまえた魚について、佐藤先生が名前や生態を解説。また、小谷寛二先生（広島文化学園大学健康福祉学科特任教授）の指導で水難事故防止の実習も行いました。



川での流れ方を実習



8/27 カヌー体験&水難事故防止講習会

夏休み最後の休日、四国三郎の郷付近で恒例の交流体験 in よしのがわ（中流編）を開催。小谷寛二先生による水難事故防止講習では、スローロープを使って人を救助する方法やライフジャケットの使い方を実習。午後はお待ちかねのカヌー体験！小学生親子39名が吉野川を満喫しました。



11/12 ボランティアフェアでPR

新町川水際公園で開催された「第13回NPOボランティアフェア」にブースを出展しました。子ども達にはコマとヨーヨーの色つけ体験を楽しんでもらい、大人の方には機関誌や入会案内で当会議のPRを行いました。

12/19 新町川を守る会に県知事表彰

12月19日、徳島グランヴィリオホテルで開催された「徳島県治水及び利水等流域における水管理条例」施行元年フォーラムにおいて、NPO法人 新町川を守る会が表彰されました。長年にわたる清掃活動、親水イベントによる啓発活動、流域間交流などの功績が認められ、「水教育部門」での表彰です。おめでとうございます！

